

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年6月29日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	2-1-6-3	
事務事業名 行政組織見直し事務事業				部等名	市長公室	
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	行政経営改革事業	課等名	政策推進課
	一般	01-020106003	細々目名		係等名	行政改革係
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり			
	施策	1	安定した財政基盤の確立・行政改革の推進・効率的な財政運営			
	基本事業名	6	行政改革の推進			

事業概要 実施内容	市の組織機構を定期的に見直しをする。				
根拠法令等	地方自治法、部等設置条例、行政組織規則	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度 ~ 年度 )			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	2,000 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	2,000 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		市の組織	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)		→	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標
現状の分析、改正組織の検討、新組織案の作成、課長会議、庁議、全員協議会、新組織施行			指標 (1) 名称 現状：部 (9)・課 (30)・係等 (70) 合計数 (109) 式 部数 + 課数 + 係数
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)		→	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標
行政課題に即応できるフレキシブルなものにする。			指標 (1) 名称 改正後組織部課係等数増減率 式 改正後係等合計数 (96) / 改正前係等合計数 (109)
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
現行組織が持つ課題等を解消する組織となるように見直しすることで「行政改革の推進」に結びついていく。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	数			109	96	
	活動指標 (2)				96	96	
	成果指標 (1)	%			88.1	100	
	成果指標 (2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			2	1
	事業費計 (A)	千円			2	1	
	人件費	職員数	人			0.1	0.1
		人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373
人件費計 (B)		千円			837	837	
総事業費 (A+B)	千円				839	838	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどのように変わりましたか？
19年1月の合併時に組織を見直し、課制から部制としたが、本庁課と総合支所所属課との間での決裁権など課題もある。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？
市民からは「前よりは、何をやっている課かわかりやすくなったと思う。」との声があった。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
施策の行政改革の推進と整合性はある。	市の組織なので市が行なうべきである。	事業内容が「市の組織の見直し」としているため対象、意図とも妥当である。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
事務量の偏りが明らかな課係について見直しできると思う。	見直しが行なえないと、事務、人員のモチベーションが維持できない。	独自の事業なので他事業との統廃合はできない。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
事業費はなく削減余地はない。	専任で行なっておらず削減余地はない	市の行政のベースとなるもの。特定のものに対し利益を供与する事業ではない。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	20年4月に新組織となったが、事務量の偏りの解消ができたとは言えず、組織改正と総務課での人員配置計画を併せて検討することが必要と思う。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
委員会組織案についての上層部での検討結果を公表し職員の意見を求める。これにより、より現場の状況を踏まえた効率的な組織となる。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
全体の職員数が減っている中で、現場が希望する人的配置の対応ができるか課題がある。臨時職員等で対応できる業務を洗い出し対応することで慢性的な問題を解消する。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						